



デュオ 居室用出窓LA型・LD型

組立て説明書

■組立てられる方へのお願い

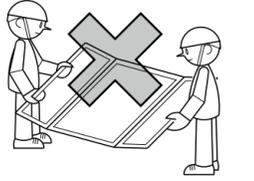
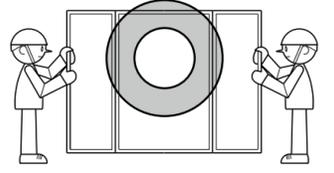
- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。
- ▲注意** …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は複層ガラス使用の場合、組立て後の製品重量は最大約70Kg(屋根を含めると80Kg)になります。運搬は対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでお守りください。
 - ・組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すようにあわせてください。
 - ・ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。
 - ・屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

■組立て上へのお願い

- 本製品は、本体・屋根・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。
- テーブル板は色・形状を選定するため、別売りとなっています。
- テーブル板と屋根の内側に雨がつかないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 必ず下枠補強材を取付けて出窓を立てた状態で運搬してください。枠が変形するおそれがあります。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当たった状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、部材をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形するおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

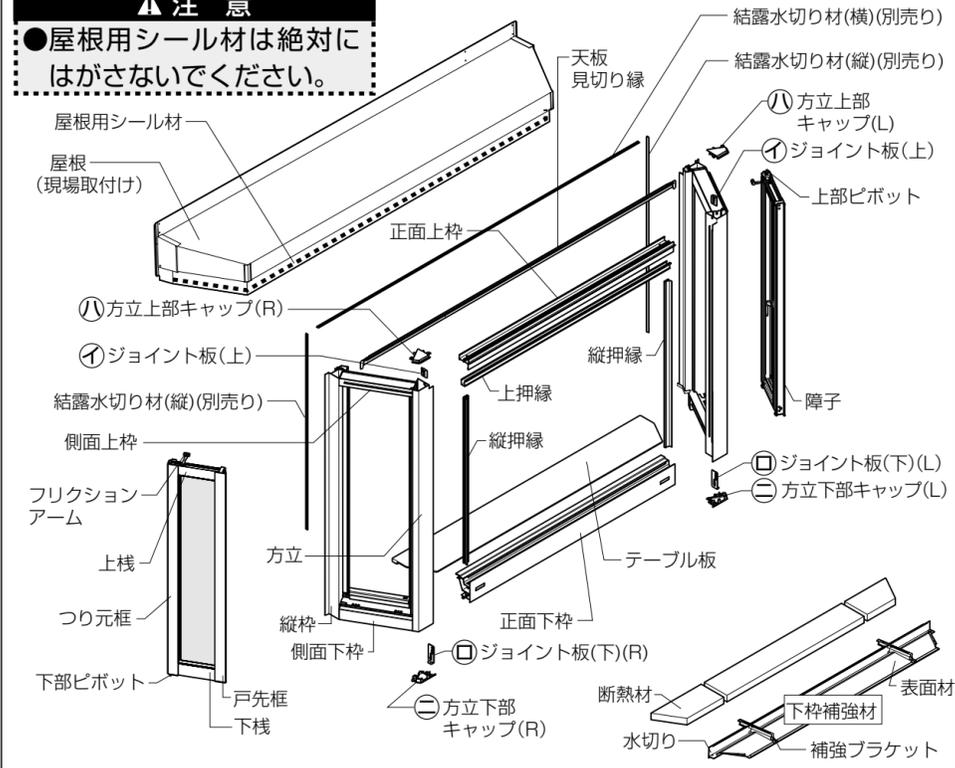


■各部名称図

※図中の記号は、組立て部品一覧表の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

▲注意

- 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。



■組立て部品一覧表

※下表の記号は本文図中の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

●本体組立て用

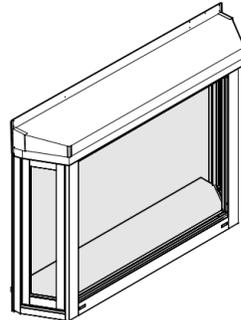
記号	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻
名称	ジョイント板(上)	ジョイント板(下)	方立上部キャップ	方立下部キャップ	トラスタッピンねじ φ4×16	シール付きバンドねじ M4×10
姿図						
使用箇所	正面上枠-側面枠	正面上枠-側面枠	方立上部	方立下部	表面材-側面下枠	縦枠-水切り
袋表示	表示なし					

●障子組立て用

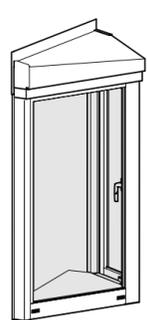
記号	㊼	㊽	㊾
名称	ナベタッピンねじ φ4×35	縦枠下部キャップ	
姿図			
使用箇所	正面上枠-補強ブラケット	縦枠下部	
袋表示	表示なし		

■姿図

●LA型



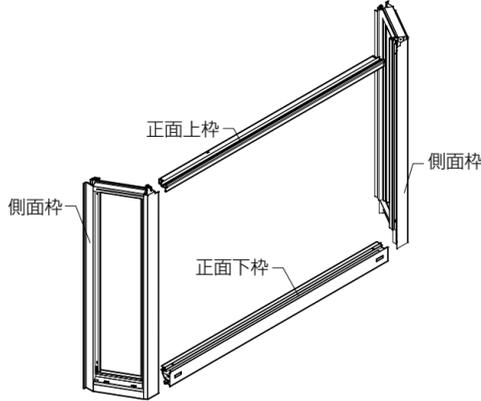
●LD型



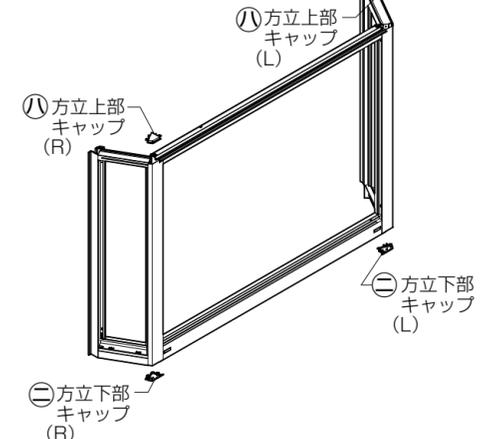
■組立て順序

例；LA型

1 正面上・下枠と側面枠の組立て



2 方立キャップの取付け/ 縦枠下部キャップ(LD型の場合のみ) の取付け



■組立て詳細

※図中の記号は、組立て部品一覧表の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

例；LA型

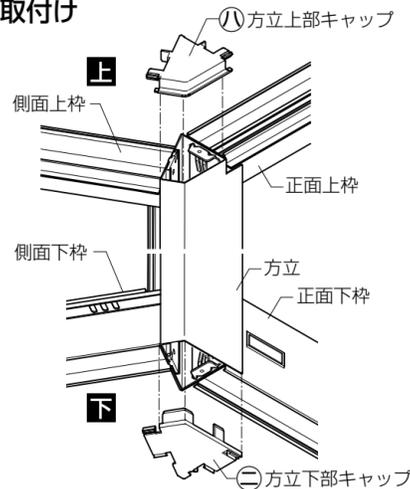
1 正面上・下枠と側面枠の組立て

- ①正面上枠両端の部品を方立の穴に当て、ジョイント板(上)をハンマーなどで最後まで打込みます。
- ②同様に、正面上枠・ジョイント板(下)を取付けます。
※ジョイント板を打込む際は、方立に正面上・下枠が確実に入っている事を確認してください。枠が変形するおそれがあります。
- ※下枠フィンをつたないでください。変形し、方立下部キャップが取付けられなくなります。

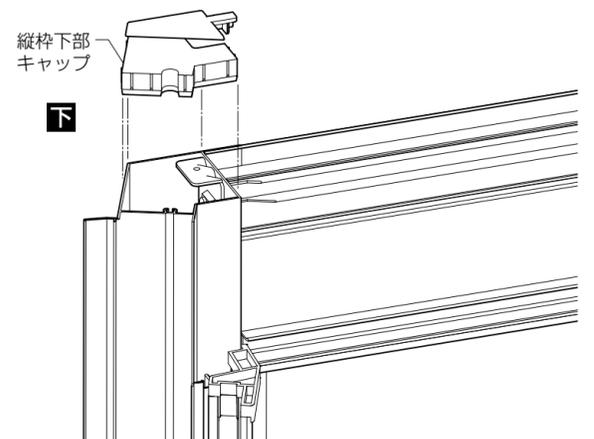
▲注意

- コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。

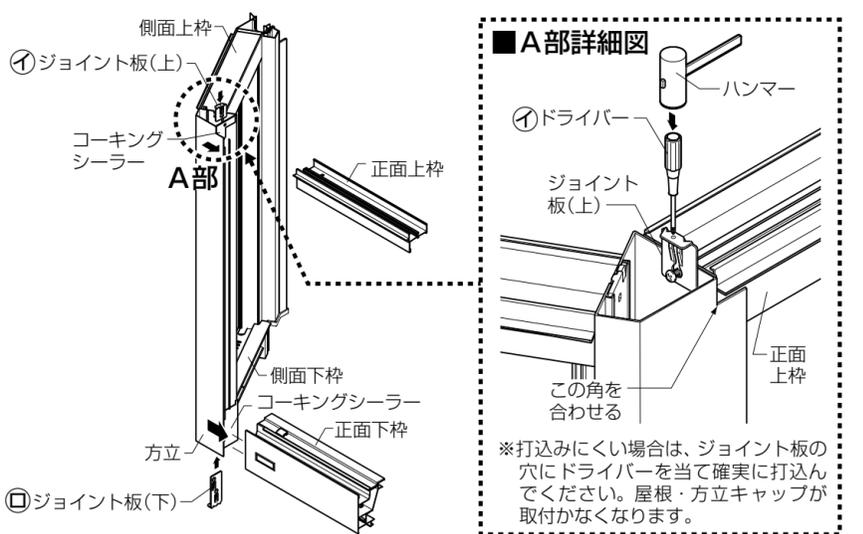
2 方立キャップの取付け



●縦枠下部キャップの取付け(LD型の場合のみ)

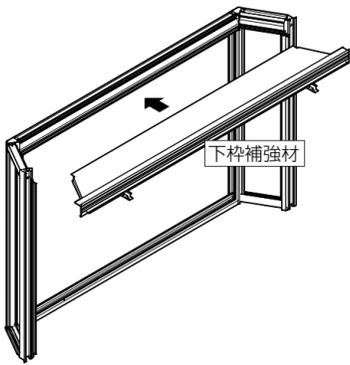


■A部詳細図

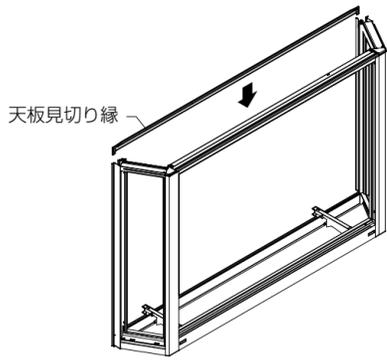


※打込みにくい場合は、ジョイント板の穴にドライバーを当て確実に打込んでください。屋根・方立キャップが取付かなくなります。

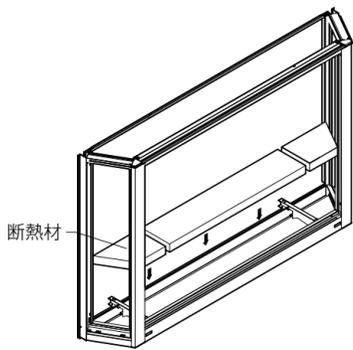
3 下枠補強材の取付け



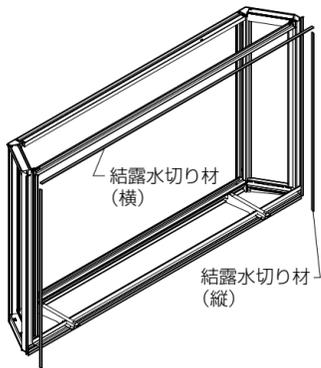
4 天板見切り縁の取付け



5 断熱材のはめ込み

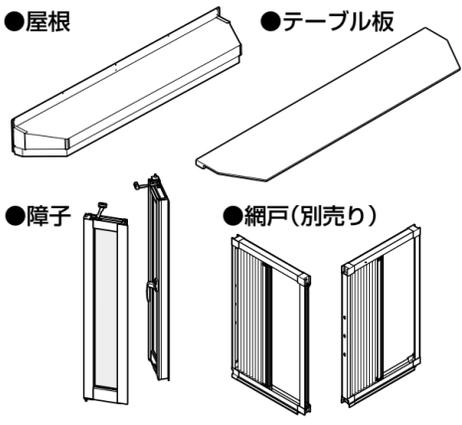


6 結露水切り材(別売り)の取付け (使用する場合のみ)



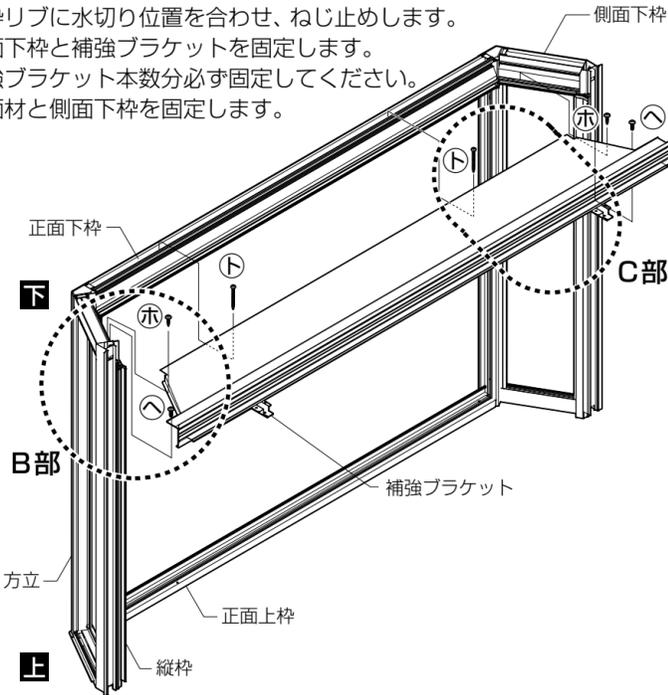
7 障子の組立て

〈現場取付け部材〉

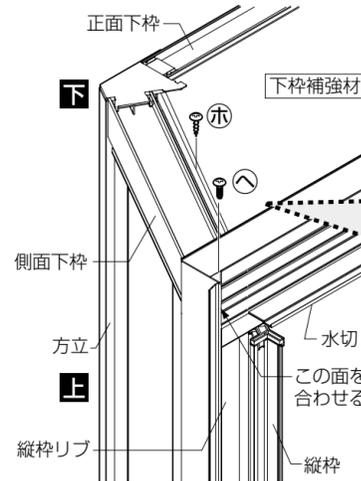


3 下枠補強材の取付け

- ※居室用外部ボックス使用の場合は、下枠補強材・断熱材は取付け
ないでください。
- ①下枠補強材から断熱材を取出します。
 - ②正面下枠に下枠補強材を差込みます。
- ※補強ブラケット及び表面材が正面下枠に差込まれている事を必ず
確認してください。
- ③縦枠リブに水切り位置を合わせ、ねじ止めします。
 - ④正面下枠と補強ブラケットを固定します。
- ※補強ブラケット本数分必ず固定してください。
- ⑤表面材と側面下枠を固定します。

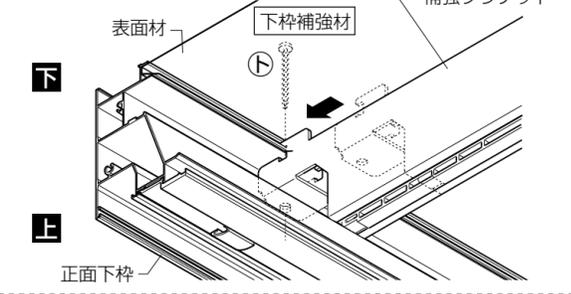


■B部詳細図



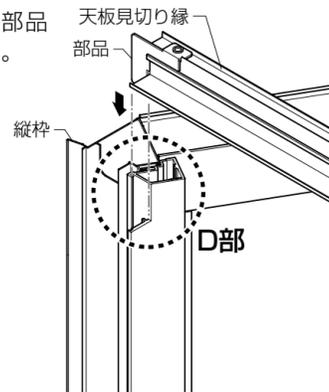
▲注意
●ねじは2.5±
0.5N・m{25
±5kgf・cm}
のトルクで止
めた後、緩み
がたつきのな
いことを確認
してください。

■C部詳細図



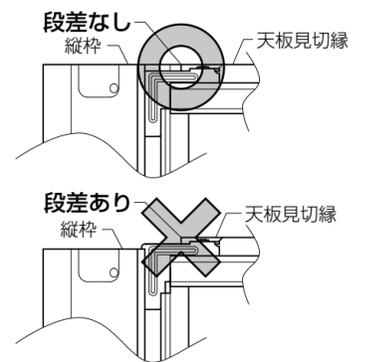
4 天板見切り縁の取付け

- 天板見切り縁両端の部品
を、縦枠に差込みます。



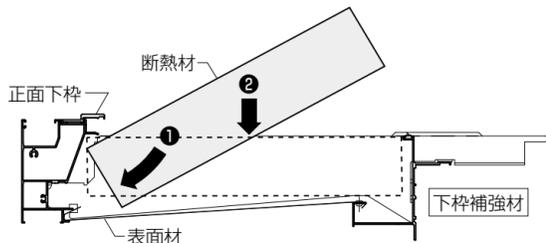
■D部詳細図

※天板見切り縁を奥まで差込み、
天板見切り縁と縦枠の端面との
間に段差がないことを確認し
てください。



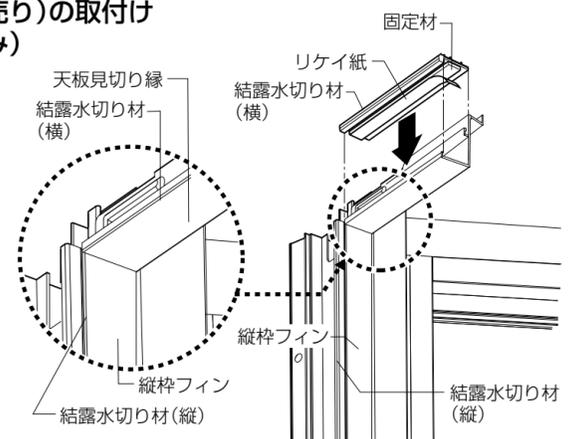
5 断熱材のはめ込み

- 3①で取出した断熱材を下枠補強材へ押し込みます。



6 結露水切り材(別売り)の取付け (使用する場合のみ)

- ①結露水切り材を、本
体に合わせて切断し
ます。
- ②固定材のリケイ紙を
はがし、縦枠フィン・
天板見切り縁の順に
圧着します。



7 障子の組立て

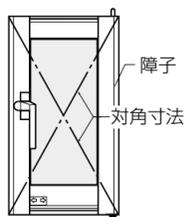
(1) グレイジングチャンネルの取付け

- ガラス厚に合ったグレイジングチャンネル(別売り)を用意し、ガラス4
周に回します。
- ※コーナー部はグレイジングチャンネルがくい込まないようにしてくだ
さい。

(2) 障子の組立て

- ①上下棧を左右均等になるように差込みます。
- ※縦框を先に差込むと、サブロック部と干渉し組立てられません。
- ②左右縦框を差込み、上下棧とねじで仮止めします。
 - ③障子の対角寸法を合わせた後固定します。
 - ④縦框に、プッシュボタン及び長穴プッシュボタンを取付けます。

※運搬の際は、フリクシ
ョンアーム・上下部ピボ
ットが変形しないよう
にしてください。



お願い

- 組立ての際は、部材をハンマーで直接た
たかないでください。部材が変形するお
それがあります。

